



新しい日常における観光 事業者の先進的取組とは!?

都内観光事業者向けオンラインセミナー (宿泊施設、観光施設、体験施設、飲食店、小売店等)

参加無料

コロナ禍において、様々な工夫により新たなビジネスモデルを模索することで、厳しい状況に立ち向かっている観光事業者の取組をご紹介します。事例を参考として、感染防止対策や経営改善の取組にお役立てください。

【日時】

2021年9月30日(木) 14:00~16:20

要申込

(先着 100名程度)

申込〆切 9月27日(月) ※複数名でご参加される場合は、人数分お申込みください。

【内容】

● 第1部 基調講演

「観光の NewNormal」 ~観光の変革期に、時代の変化をとらえ、観光事業にイノベーションを!~
株式会社リクルート ジャらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦



● 第2部 事例紹介

「コロナ禍以前よりも満足度 UP! 新バイキングスタイルとは?」(帝国ホテル 東京)

“バイキング”発祥の老舗ホテルが、従来の常識にとらわれない新たなバイキングスタイルに挑戦。新型コロナの影響を受けて休業を余儀なくされたものの、再開にあたり「安全を守るための工夫の確立」と、「おもてなしの進化」を遂げ、さらに満足度の高いサービスとなって生まれ変わりスタート。さらには食品ロス対策にも寄与した事例をご紹介します。

「初期費用は数万円、売上は約 1.8 倍!? オンライン人力車の取組とは?」(福ろう屋 三浦氏)

雷門前から俵夫の姿が消えた 2020 年 4 月、緊急事態宣言が発令される中でスタートしたサービス。従来とは違ったルートや演出など、オンラインならではのアイデアを 100 個以上ノートに書き出すなどの試行錯誤を実施。その結果、今では海外からの参加者も増え、メディアからも注目の新しいコンテンツとなった事例をご紹介します。

「地域と連携した空間貸出型の体験プログラム「茶の間」とは?」(株式会社 AOBEAT)

静岡の地域資源である“茶”を取り巻く問題(茶葉消費の減少、単価下落、高齢化など)を解決すべく、立ち上がったプロジェクト。コロナ禍においても「密にならない」を売りとし、既存サービスにさらに工夫を加えて展開。SNS に投稿してもらえるような仕掛けづくりも実施した注目の事例をご紹介します。

【申し込み方法】

右記のサイトにアクセスの上、お申込みください。 >>>

申込フォーム

<https://forms.gle/Z5tqSUqNzrFQfWnV8>



【お問い合わせ】(事業全般について)

産業労働局観光部受入環境課 事業調整担当
電話 03-5320-4674

(申込方法・内容詳細について)

新しい日常 WEB セミナー事務局 奥村
MAIL okumura_k@r.recruit.co.jp